

例外規定適用申請提出時の注意事項

・ガスコンロ台を使用する際は不燃材(プラスチックボード等)を使用し、周囲の可燃物から火災予防上安全な距離を確保する。又はコンロ台から可燃物を安全な距離を離す。

・不燃材の仕様を記載する。(プラスチックボード 9mm 以上等)

・ガスボンベはすべて固定措置を行い、そのことを記載する。

・ガスホースや発電機からのコードは固定し、その経路について記載する。

・屋内で使用するプロパンボンベの容量は 8 キロまでに徹底し、図面に記載する。(10 キロボンベは使用不可)

・火気使用箇所ごとに消火器や水バケツを配置する。(有効期限等に

注意)

・発電機やカセットコンロの予備燃料(携行缶、カセットボンベ)に対しての安全対策(火気使用場所とは別の場所に保管する等)を記載する。燃料補給を行わない場合は現地に持ってこないようにする。

・平面図に出店者の店舗名を記載する。

・図面に避難誘導員及び避難誘導路を記載する。